

トピックス

融資新商品の発売・サービスの拡充

2025 年度下期より、金利上昇下における選択肢として「ハイブリッド型住宅ローン」の取扱いを開始したほか、会員の皆さまからの声をもとに「メディカルローン」「ヘルスケアローン」の新設、若年層の支援を目的とした「奨学金借換融資『愛称：ミライノワ（未来の輪）』」の制度改定等、各種商品の拡充・改定をおこないました。

また、2025 年 12 月より「教育ローンカード型【Web 完結型】」、2026 年 3 月より「無担保ローン（固定金利型）【Web 完結型】」の取扱いを開始し、非対面環境における利便性向上を図りました。



キープワン発売開始

会員退職者の大切な資産をサポートするため、2025 年 4 月 14 日より「団体会員限定退職金専用 5 年もの上乗せ金利定期預金『キープワン』」を発売し、合計で 240 億円の取扱実績となりました。



※2025年4月発売時点のチラシとなります。

23 エリア制本格導入に向けた「エリア制試行取組み」の開始

2027 年度の「23 エリア制」本格導入に先がけて、2025 年度は各県 1 エリア、合計 18 店舗において、FA（ファイナンシャルアドバイザー）による個別あいたい面談の取組み、控除事務の統一化や窓口取引のセルフ化を通じた事務改革、相続相談のリモート化等の試行取組みを開始しました。2026 年度は 2025 年度の試行取組みにおける課題を整理し、2027 年度の本格導入に向けた対応を進めてまいります。

「みやぎ夏の金融・経済教育盛り上げ隊」に初参加

宮城県金融広報委員会の加盟団体として「みやぎ夏の金融・経済教育盛り上げ隊」に初めて参加し、金融・経済について親子で楽しく学んで体験いただくことを目的として「夏の思い出はろうきんで！親子ライフプラン実現プロジェクト」を 2025 年 8 月 5 日に開催しました。ライフプランニング講座、本店営業部見学ツアー、移動金融車体験の三部構成とし、当金庫本部ビルを会場に開催しました。団体会員のご家族等、4 組の親子計 8 名に参加いただきました。

2025 国際協同組合年 (IYC2025) の取組み (東北ろうきんフォーラムの開催)

国連総会にて 2025 年を「国際協同組合年」と宣言したことを踏まえ、助成先団体の交流機会の創出、当金庫の社会貢献活動の発信を行う目的で東北ろうきんフォーラムを開催しました。本フォーラムは、国際協同組合年 (IYC2025) の認定事業の 1 つとなっており、協同組合が社会・地域において果たすべき役割や協同組合・労働団体（会員）・助成先団体の新たな連携を考える機会となりました。